

学校生活につながる 幼児期の 三つの力



主催：松戸市教育委員会生涯学習推進課

学校教育につながる幼児期の「三つの力」

生活する力

生きて働く知識・
技能

学びの力

発見・考え・表現
する力

かかわる力

学びに向かう力・
人間力の涵養

学校教育活動

(教科・領域・学校行事・生活 等)

何ができるようになるか

何を学ぶか

どのように学ぶか

主体的・対話的で深い学び
(アクティブ・ラーニング)の視点

学校教育につながる幼児期の育ちと学び

「三つの力」

生活する力

生きて働く知識・
技能の基礎
生活上の自立

遊びや生活の中で、豊かな体験を通じて、感じたり、気づいたり、わかったり、できるようになるなどの力・環境に適応して生活する力

学びの力

思考力・判断力・表
現力等の基礎
学びの自立

遊びや生活の中で、気付いたこと、できるようになったことなども使いながら、どう考えたり、試したり、工夫したり、表現したりする力
(知っていること・できることをどう使うか)

かかわる力

学びに向かう力・
人間性の涵養
精神的な自立

心の基礎となる、愛情と安心・信頼感を育み人とよりよくかかわりながら思いを伝え合い、豊かな人間関係をつくり、よりよい生活を営む力
(どのように社会・世界と関わりよりよい人生を送るか)

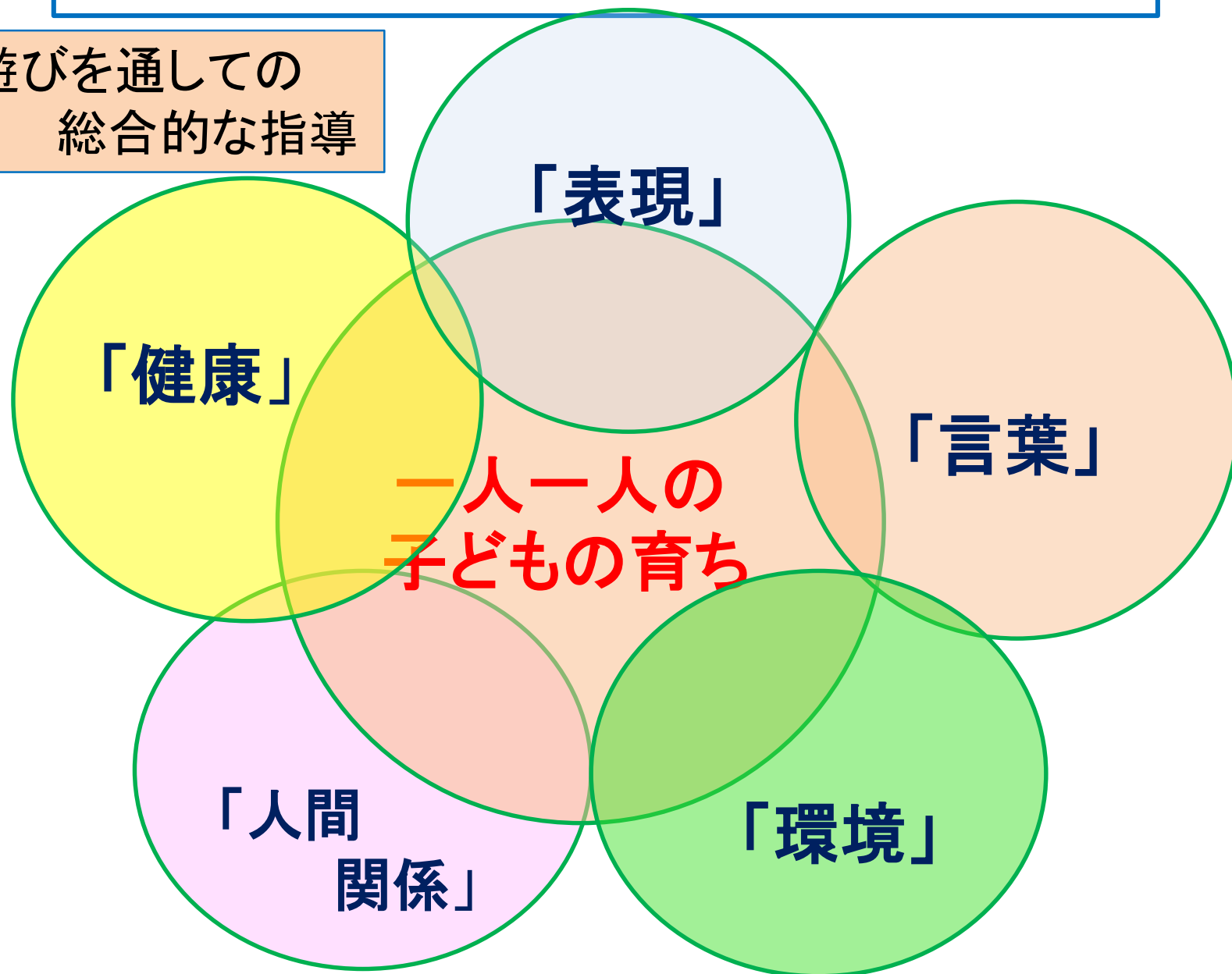
遊びを通して育つ学びの芽 ～ものを転がして遊ぶことを楽しむ～



試す・発見・観察・かかわる・話す(表現) 等
遊びや経験の中に「生きる力」の基礎

子どもたちの育ち と 5領域

遊びを通しての
総合的な指導



幼児期の終わりまでに育って欲しい 《 10 の 姿 》

健康な心と体

自立心

協同性

道徳性・規範意識
の芽生え

社会生活との関わり

数量・図形、文字等
への関心・感覚

思考力の芽生え

自然との関わり・
生命尊重

言葉による伝え
合い

豊かな感性と
表現

学校教育《新学習指導要領》

自立的に「生きる力」の育成

生きて働く
知識・技能

思考力・判断力・
表現力

学びに向かう力・
人間性の涵養

何ができるようになるか

何を学ぶか

新しい時代に必要となる資
質・能力を踏まえた教科・科目等
の新設や目標・内容の見直し

どのように学ぶか

主体的・対話的で深い学び
(アクティブ・ラーニング)の視点
からの学習過程の改善

三つの柱に沿った、幼児教育において 育成すべき資質・能力

小学校以上

**生きて働く
知識や技能**
《何を知ってるか、
何ができるか》

思考力・判断力・表現力
《知っていること・
できることをどう使うか》

学びに向かう力, 人間性等
情意, 態度等にかかわるもの
《どのように社会・世界と関わり
よりよい人生を送るか》

幼児教育

生きて働く知識や技能の基礎
《遊びや生活の中で、豊かな体験を通じて、何を感じたり、気づいたり、わかったり、できるようになるのか》

思考力・判断力・表現力等の基礎
《遊びや生活の中で、気付いたこと、できるようになったことなども使いながら、どう考えたり、試したり、工夫したり、表現したりするか》

- ・基本的な生活習慣の獲得
- ・様々な気付き、発見の喜び
- ・規則性、法則性、関連性等の発見
- ・日常生活に必要な言葉の理解
- ・身体的技能や芸術表現のための基礎的な技能の獲得 等

**遊びを通しての
総合的な指導**

- ・試行錯誤、工夫
- ・予想、予測、比較、分類、確認
- ・他の幼児の考えなどに触れ、新しい考えを生み出す喜びや楽しさ
- ・言葉による表現、伝え合い
- ・振り返り、次への見通し
- ・自分なりの表現 等

- ・思いやり ・安定した情緒 ・自信
- ・相手の気持ちの受容 ・好奇心、探究心
- ・葛藤、自分への向き合い、協力
- ・色形音等の美しさや面白さに対する感覚
- ・自然現象や社会現象への関心 等

学びに向かう力, 人間性等
《心情, 意欲, 態度が育つ中で、いかによりよい生活を営むか》

学校教育につながる幼児期の「三つの力」

生活する力

生きて働く知識・
技能

学びの力

発見・考え・表現
する力

かかわる力

学びに向かう力・
人間力の涵養

学校教育活動

(教科・領域・学校行事・生活 等)

- 一日の流れを理解し、見通しをもって生活する力
- 基本的な生活習慣が身に付く
- 物を大切に作る心が育つ

- 学習態度(聞く・話す等)や学習のきまりが身に付く
- 発見・考え・表現する力が育つ
- 興味・関心、意欲化
- 友達と学ぶことの喜びや成就感が育つ

- 友達や学校・地域の人とより良いかかわり方
- 友達と仲良くできる
- 自分で考えて行動する力

自立的に「生きる力」の育成

幼児期と小学校の生活をつなぐ「三つの力」

生活する力

生きて働く知識・技能

規則正しい生活リズムを習慣付けましょう

- ・「早寝、早起き、朝ごはん」は健康な心身をつくる基礎
- ・和式トイレ経験 等

自分のことは自分でしましょう

(一人でできることは自立心に！)

- ・衣服の着脱、荷物の整理
- ・箸や鉛筆を正しく持ち、使えている

物を大切にしましょう

- ・自分と他人との持ち物の区別
- ・持ち物に親子で一緒に名前をつける
- ・落ちているものを拾う、なくしたものを探す姿勢を見せる

外で元気に遊びましょう

- ・健康な身体づくり
- ・安全な生活の知識(交通ルール、遊びのルールやマナー)
- ・通学路の確認(危険箇所や避難場所)

学びの力

発見・考え・表現する力

好奇心や探究心を持ってものとかかりましょう

- ・いろいろな遊びや体験をたくさん経験(身体を動かして遊ぶ・作る・かく・歌う・踊るなど)
- ・興味・関心を持ったものにじっくり取り組む時間の確保

感じたこと・考えたことを言葉で伝えましょう

- ・自分の名前や年齢などははっきり言える
- ・夢をもつことは(やってみたいことやなりたい人、あこがれな等)意欲につながる
- ・子どもの良いところをたくさん言葉に

文字や数量などに触れ、感覚を豊かにしましょう

- ・絵本の読み聞かせやお話(想像力・言葉の数・理解力・心の脳が育成)
- ・買い物などの実体験
- ・時間を意識した生活

かかわる力

学びに向かう力・人間力の涵養

人と積極的にかかわりましょう

- ・家族と一緒に過ごす時間を大切に(愛情や安心感、信頼感が育まれる)
- ・思いや考えを家族間でたくさん話しあったりじっくりと聞いたりすることを大切に！(子どもの目を見て心を聞いて)
- ・家庭で手伝いなどの役割

あいさつをしましょう(あいさつはコミュニケーションの第一歩)

- ・「はい」と元気に返事
- ・「おはよう」「いただきます」「ごちそうさま」「ありがとう」「ごめんなさい」
- ・困った時に自分から聞くことができる

決まりや約束を守りましょう(社会生活の基盤)

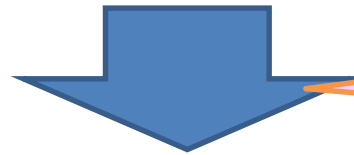
- ・社会や家庭、園の決まりを教え、守って生活(家庭のルール)
- ・テレビやゲームOA機器は使う時間を子どもと話し合って決める
- ・良いことをした時には誉め、きまりを破った時や悪いことをした時は、理由を説明し悪いということ伝える

地域行事や異文化に触れ社会性をひろげましょう



遊びや経験の中で

こんなことができるよ
こんなことをやってみよう
こうしたらできるんじゃないか



魅力的

・楽しい・満足感
・やる気 等

何かを知り・何かができ・
工夫する力が育ち
「生きる力」の基礎となる